

令和 5年度 行政評価事業別シート

実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	須田
全体計画						経費区分		-		内線	3644
事務事業名	4282 私立保育所運営助成事業										
所 属	300200 教育委員会事務局・子ども課										
施 策	03010900 切れ目のない子育て支援の充実										
予算科目	会計	01 一般会計									
	科目	030201 民生費・児童福祉費・児童福祉総務費									
	事業	040000 私立保育所運営助成事業									
事業目的						事業概要・効果					
私立保育所の円滑なる運営保育内容の向上						市内の8私立保育所等が実施する保育士配置基準を緩和するための保育士雇用及び特別支援のための加配保育士の雇用等に対し、補助金を交付し運営の安定及び保育内容の充実が図られた。					

PLAN-DO
年度実績及び予定

令和 2年度 実績	令和 3年度 実績
補助総額 42,871,000円	補助総額 143,616,471円
令和 4年度 実績	令和 5年度 予定
補助総額 74,414,000円	補助総額 63,148,000円
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定

指標名		病児保育実施						
算式							単位	か所
年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
目標値	目標	1	1	1	1	1		
	実績	1	1	1	1	1		
指標選定の理由		-						
最終年度目標の根拠		-						
指標名								
算式							単位	
年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
目標値	目標							
	実績							
指標選定の理由								
最終年度目標の根拠								
指標名								
算式							単位	
年度		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
目標値	目標							
	実績							
指標選定の理由								
最終年度目標の根拠								

事業費

(単位：千円)

		令和4年度 決 算	令和5年度 予 算
事業費		70,170	63,148
特定財源	国庫支出金	10,714	9,528
	都道府県支出金	12,907	16,131
	地方債	0	0
	その他	0	0
一般財源		46,549	37,489
人員数(人)	正規職員	0.3	0.3
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	2,087.4	2,087.4
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	0.0	0.0
	計	2,087.4	2,087.4
市民一人当たりの経費		1.4	1.2
総額		72,257.4	65,235.4

(単位：千円)

令和4年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	0	
12節 委託費	0	
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	65,021	私立保育園に対する補助金 65,021
その他	5,149	国庫補助返還金(子ども子育て支援体制総合推進事業) 5,149

(単位：千円)

令和 5年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	0	
12節 委託費	0	
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	63,148	私立保育園に対する補助金 63,148
その他	0	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	必要不可欠
評価コメント	保育需要に対応するため、民間事業への補助は不可欠	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	大変有効
評価コメント	保育需要に対応するため、民間事業への補助は大変有効	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	補助基準があるためコスト削減は難しい	

振り返り（決算年度の取組み課題）

補助金交付により、増加する保育需要に対応できた。

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	簡易な改善（拡大）	次年度以降の方向性	簡易な改善（拡大）
総合評価コメント		2次評価コメント	
保育需要の増加に対応するため、民間施設の増加は不可欠		保育需要の増加に対応するため、民間施設への支援は不可欠	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	

令和 5年度 行政評価事業別シート

実計対象	<input checked="" type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	窪田
全体計画	令和 3年度	～	令和 5年度	経費区分	実施計画事業費	内線	3645				
事務事業名	4284 家庭児童相談事業										
所 属	300200 教育委員会事務局・子ども課										
施 策	03010900 切れ目のない子育て支援の充実										
予算科目	会計	01 一般会計									
	科目	030201 民生費・児童福祉費・児童福祉総務費									
	事業	050000 家庭児童相談事業									
事業目的						事業概要・効果					
家庭における人間関係の健全化及び児童養育の適正化や虐待防止等、家庭児童福祉の向上のため、家庭児童相談員による専門的な相談業務等を行う。						家庭児童相談員を配置し、きめ細やかな寄り添った支援を実施する。 教職員及び年長児童とその保護者に対してCAPワークショップを実施し、児童虐待防止強化を図る。 要対協の調整機関として関係機関との連携を図る。 養育支援が必要である家庭に対し、安定した養育を可能とするため、訪問支援者を派遣し、相談及び支援（養育支援訪問事業）を実施する。 保護者が児童を養育することが一時的に困難となった場合に、当該児童を児童福祉施設において一定期間養育を行うショートステイ事業を実施する。					

PLAN-DO

年度実績及び予定

令和 2年度 実績	令和 3年度 実績
家庭児童相談員 2名 児童の発達相談及び児童虐待防止対応のため、相談業務の実施。要対協の調整機関として関係機関との連携を図る。人権教育プログラム（CAPワークショップ）、養育支援訪問事業、ショートステイ事業の実施。	子ども家庭支援員 3名 児童の発達相談及び児童虐待防止対応のため、相談業務の実施。要対協の調整機関として関係機関との連携を図る。人権教育プログラム（CAPワークショップ）、養育支援訪問事業、ショートステイ事業の実施。
令和 4年度 実績	令和 5年度 予定
子ども家庭支援員 3名 児童の発達相談及び児童虐待防止対応のため、相談業務の実施。要対協の調整機関として関係機関との連携を図る。人権教育プログラム（CAPワークショップ）、養育支援訪問事業、ショートステイ事業の実施。	子ども家庭支援員 3名 児童の発達相談及び児童虐待防止対応のため、相談業務の実施。要対協の調整機関として関係機関との連携を図る。人権教育プログラム（CAPワークショップ）、養育支援訪問事業、ショートステイ事業の実施。
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定

指標名						単位	
算式						単位	
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		令和4年度 決 算	令和5年度 予 算
事業費		8,808	14,531
特定財源	国庫支出金	2,248	3,010
	都道府県支出金	379	1,126
	地方債	0	0
	その他	21	19
一般財源		6,160	10,376
人員数(人)	正規職員	0.2	1.3
	会計年度(フル)	1.8	2.0
	会計年度(パート)	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	1,391.6	9,045.4
	会計年度(フル)	6,307.2	7,008.0
	会計年度(パート)	0.0	0.0
	計	7,698.8	16,053.4
市民一人当たりの経費		0.3	0.6
総額		16,506.8	30,584.4

(単位：千円)

令和4年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	969	CAP研修講師謝礼894 その他 75
10節 需用費	22	CAP研修テキスト代22
12節 委託費	404	養育支援訪問事業委託料(家事・育児支援ヘルパー委託)188、子育て短期支援事業(ショートステイ事業)委託料159 他57
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	4	家庭児童相談員連絡協議会負担金4
その他	7,409	家庭児童相談員給料4,579、職員手当等1,184、共済費1,140、保護者ワーク託児手数料12 その他494

(単位：千円)

令和 5年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	1,199	CAP研修講師謝礼1,056 その他 143
10節 需用費	22	CAP研修テキスト代22
12節 委託費	2,731	養育訪問支援事業委託料(家事・育児支援ヘルパー委託)743 子育て短期支援事業(ショートステイ)委託料81 その他1907
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	13	家庭児童相談員連絡協議会負担金4、虐待対応研修会負担金9
その他	10,566	会計年度給料4,605、職員手当等1,240、共済費1,190、旅費101、保護者ワーク託児手数料15 その他3415

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果(施策の目指す理想)に結びついているか 	必要不可欠
評価コメント	児童福祉法で定められた重要な業務であり、児童や保護者の生命を守り、切れ目のない支援を行うため重要で必要な事業である。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	大変有効
評価コメント	家庭児童相談員によるきめ細やかな寄り添った支援が実施でき、かつ、要対協の調整機関として関係機関との連携を図れており課題解決が図られている。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	やや悪化
評価コメント	事案解決のため、複数の人員が携わっており、効率化が悪化している。	

振り返り(決算年度の取組み課題)

関係機関が増えており調整作業に多くの時間がかかっているが、その分、各支援機関が連携が密に図られている。

ACTION

1次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント	
要保護児童への適切な支援等、家庭児童相談員の業務は重要であり、引き続き3人体制で相談業務を継続	

2次評価

次年度以降の方向性	進め方の改善（拡大）
2次評価コメント	
要保護児童等への適切な支援は重要。対応件数が増加しているため、きめ細やかな対応ができるよう相談・支援体制のさらなる充実を図る必要がある。	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	

令和 5年度 行政評価事業別シート

	実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	窪田
	全体計画		平成27年度	～	令和 2年度	経費区分		—		内線		3645
事務事業名	12602 すこやか相談事業											
所 属	300200 教育委員会事務局・子ども課											
施 策	03010900 切れ目のない子育て支援の充実											
予算科目	会計	01 一般会計										
	科目	030201 民生費・児童福祉費・児童福祉総務費										
	事業	070000 すこやか相談事業										
事業目的						事業概要・効果						
<p>3歳児健診以後、小学校入学までの間の児童の発達の状況を早期に把握し、発達障がいと思われる児童とその保護者に対し、早期療育支援等子育て支援を的確に行うとともに、幼稚園・保育園へも支援を行い、児童の就学に向けて総合的な支援を行う。</p>						<p>平成18年度から子ども課に専任のコーディネータを配置し「すこやか相談事業」を実施。5歳児童全員のアンケート調査（保護者・クラス担任）を基に各園を巡回する中で、個別に支援が必要な児童を早期発見し、療育教室へ繋げるなど早期支援を行う。併せてアンケートで児童の心配な点を上げてきた保護者全てに、スタッフから、現在の児童の姿を伝えるなど保護者への支援も実施。小学校に入学後も個別配慮・支援、継続観察が必要と思われる児童については、小学校へ引き継ぐとともに巡回を実施。幼・保・小が連携し、一人ひとりの児童に寄り添い継続支援ができる。</p>						

PLAN-DO

年度実績及び予定

令和 2年度 実績	令和 3年度 実績
<ul style="list-style-type: none"> ・発達アンケート(5歳児保護者、5歳児担任)の実施 ・巡回 5歳児、6歳児、小1 ・すこやか教室の実施 ・心理、個別相談の実施 ・すこやか相談事業研修会の開催 1回 	<ul style="list-style-type: none"> ・発達アンケート(5歳児保護者、5歳児担任)の実施 ・巡回 5歳児、6歳児、小1 ・すこやか教室の実施 ・心理、個別相談の実施 ・すこやか相談事業研修会の開催 1回
令和 4年度 実績	令和 5年度 予定
<ul style="list-style-type: none"> ・発達アンケート(5歳児保護者、5歳児担任)の実施 ・巡回 5歳児、6歳児、小1 ・すこやか教室の実施 ・心理、個別相談の実施 ・すこやか相談事業研修会の開催 1回 	<ul style="list-style-type: none"> ・発達アンケート(5歳児保護者、5歳児担任)の実施 ・巡回 5歳児、6歳児、小1 ・すこやか教室の実施 ・心理、個別相談の実施 ・すこやか相談事業研修会の開催 1回
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定
<ul style="list-style-type: none"> ・発達アンケート(5歳児保護者、5歳児担任)の実施 ・巡回 5歳児、6歳児、小1 ・すこやか教室の実施 ・心理、個別相談の実施 ・すこやか相談事業研修会の開催 1回 	<ul style="list-style-type: none"> ・発達アンケート(5歳児保護者、5歳児担任)の実施 ・巡回 5歳児、6歳児、小1 ・すこやか教室の実施 ・心理、個別相談の実施 ・すこやか相談事業研修会の開催 1回

指標名	無し					
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		令和 4年度 決 算	令和 5年度 予 算
事業費		6,886	7,364
特定財源	国庫支出金	0	5,570
	都道府県支出金	0	1,393
	地方債	0	0
	その他	0	0
一般財源		6,886	401
人員数(人)	正規職員	0.8	0.7
	会計年度(フル)	2.2	2.0
	会計年度(パート)	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	5,566.4	4,870.6
	会計年度(フル)	7,708.8	7,008.0
	会計年度(パート)	0.0	0.0
	計	13,275.2	11,878.6
市民一人当たりの経費		0.4	0.4
総額		20,161.2	19,242.6

(単位：千円)

令和 4年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	173	臨床心理士謝礼165、すこやか相談研修会講師謝礼7 その他 1
10節 需用費	50	すこやか教室教材費45 その他 5
12節 委託費	0	
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	6,663	すこやか相談センター及び相談員給料4,492、職員手当等937、共済費1,229、郵便料5

(単位：千円)

令和 5年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	217	臨床心理士謝礼 187、すこやか相談研修講師謝礼 30
10節 需用費	50	すこやか教室教材費 50
12節 委託費	0	
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	7,097	すこやか相談センター及び相談員給料4,611、職員手当等1,231、共済費1,179、旅費21、郵便料等5 その他 50

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	必要不可欠
評価コメント	幼年期における発達過程の変化や困り感は、乳幼児健診では発見が困難であるため、すこやか相談事業による巡回が必要である。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	大変有効
評価コメント	巡回により、観察が必要な児童については、保護者とも連絡をとり、小学校への円滑な移行について支援できており、有効性あがっている。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	システムとしてのすこやか相談が確立されており、効率性に変化はない。	

振り返り（決算年度の取組み課題）
5歳児、6歳児の巡回により小学校への円滑な移行が図られている。

ACTION

1次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント	
子どもの発達状況を早期に把握し必要な支援を園小切れ目なく支援するための事業であり、重要度は高い。	

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
2次評価コメント	
子どもの発達状況を把握し必要な早期支援に繋いでいる重要性の高い事業。学校とも連携があり効果的に進められている。	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	

令和 5年度 行政評価事業別シート

	実計対象 <input type="checkbox"/>	評価対象 <input checked="" type="checkbox"/>	新規 <input type="checkbox"/>	完了事業 <input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業 <input type="checkbox"/>	担当者	鈴木
	全体計画			経費区分	経常的経費	内線	3642
事務事業名	4288 保育所管理事業						
所 属	300200 教育委員会事務局・子ども課						
施 策	03010900 切れ目のない子育て支援の充実						
予算 科目	会計	01 一般会計					
	科目	030203 民生費・児童福祉費・保育所費					
	事業	020000 保育所管理事業					
事業目的				事業概要・効果			
公立保育園の管理運営				公立保育園の適切な管理運営経費 2023年度、経年劣化をしてきた日野・東部保育園等の施設を修繕する。			

PLAN-DO
年度実績及び予定

令和 2年度 実績	令和 3年度 実績
保育所施設修繕 1,000,000円 借上料 9,105,000円等	保育所施設修繕 5,184,679円 借上料 8,671,587円等
令和 4年度 実績	令和 5年度 予定
保育所施設修繕 4,338,177円 借上料 8,558,638円等	保育所施設修繕 7,000,000円等
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定

指標名	無し					
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		令和 4年度 決 算	令和 5年度 予 算
事業費		56,060	66,335
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	42,223	478
一般財源		13,837	65,857
人員数(人)	正規職員	2.4	2.3
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	8.3	9.7
人員コスト	正規職員	16,699.2	16,003.4
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	13,512.4	15,791.6
	計	30,211.6	31,795.0
市民一人当たりの経費		1.6	1.9
総額		86,271.6	98,130.0

(単位：千円)

令和 4年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	41,552	燃料費2,938、下水3,501、修繕4,338、電気18,623、ガス7,488、水道4,664
12節 委託費	1,886	保育料業務339、保守点検417、その他1,130
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	677	日本スポーツ振興負担金327、保育園連盟負担金138、他212
その他	11,945	賃借料8,559、手数料3,006、他380

(単位：千円)

令和 5年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	47,878	燃料費3,260、光熱水費37,618、修繕7,000
12節 委託費	2,738	電算業務340、電気保安業務197、シルバー600、その他1,601
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	808	日本スポーツ振興センター会費345、保育園連携負担金150、会議313
その他	14,911	賃借料8,402、手数料4,679、その他1,830

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	必要不可欠
評価コメント	保育が必要な児童の受け入れには公立保育園の適切な管理は必要不可欠	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	大変有効
評価コメント	保育が必要な児童を公立保育園で受け入れることで、保護者の就労等に非常に有効	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	保育の質と効率性について十分考慮している。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

保護者の就労に必要な不可欠な保育施設管理ができた。

ACTION

1次評価

次年度以降の方向性	簡易な改善（拡大）
総合評価コメント	
今後の施設の老朽化によりさらなる財政負担は必須	

2次評価

次年度以降の方向性	簡易な改善（拡大）
2次評価コメント	
適正な運営、施設の維持管理を行った。今後、施設の老朽化によりさらなる財政負担が見込まれる。	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	

令和 5年度 行政評価事業別シート

	実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	鈴木
	全体計画						経費区分		経常的経費		内線	3642
事務事業名	4289 通常保育事業											
所 属	300200 教育委員会事務局・子ども課											
施 策	03010900 切れ目のない子育て支援の充実											
予算 科目	会計	01 一般会計										
	科目	030203 民生費・児童福祉費・保育所費										
	事業	030000 通常保育事業										
事業目的						事業概要・効果						
保護者の就労や病気により、家庭において十分保育することができない児童を家庭の保護者にかわって保育し、児童の健全な発育を図る。						保護者が昼間労働に従事するなど、家庭において十分保育することができない児童の保育を行った。						

PLAN-DO

年度実績及び予定

令和 2年度 実績	令和 3年度 実績
保育の実施予定延児童数11,300人	保育の実施延児童数10,796人
令和 4年度 実績	令和 5年度 予定
保育の実施延児童数10,309人	保育の実施延児童数10,290人
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定

指標名	無し					
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		令和 4年度 決 算	令和 5年度 予 算
事業費		464,259	532,134
特定財源	国庫支出金	1,782	1,008
	都道府県支出金	11,650	5,723
	地方債	0	0
	その他	49,273	86,002
一般財源		401,554	439,401
人員数(人)	正規職員	57.6	56.1
	会計年度(フル)	60.0	59.9
	会計年度(パート)	56.3	104.0
人員コスト	正規職員	400,780.8	390,343.8
	会計年度(フル)	210,240.0	209,889.6
	会計年度(パート)	91,656.4	169,312.0
	計	702,677.2	769,545.4
市民一人当たりの経費		22.3	24.9
総額		1,166,936.2	1,301,679.4

(単位：千円)

令和 4年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	23	謝礼23
10節 需用費	83,126	賄材料費等83,126
12節 委託費	440	支障木伐採440
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	274	通園費補助金他274
その他	380,396	フルタイム人件費他380,396

(単位：千円)

令和 5年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	35	謝礼35
10節 需用費	92,246	賄材料費他92,246
12節 委託費	0	
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	289	通園費補助金229、バス遠足負担金60
その他	439,564	フルタイム人件費等425,138、その他14,426

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	必要不可欠
評価コメント	保育が必要な児童の受け入れには公立保育園での保育は必要不可欠	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	大変有効
評価コメント	保育が必要な児童の受け入れには公立保育園での保育は大変有効	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	公立保育園での保育に関しては、保育の質と効率性を得バランスを取りながら実施	

振り返り（決算年度の取組み課題）

保育が必要な児童を公立保育園で受け入れることで、増加する保育需要に対応することができた。

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	簡易な改善（拡大）	次年度以降の方向性	簡易な改善（拡大）
総合評価コメント		2次評価コメント	
増加する3歳未満児の保育需要に対応するため、今後も公立保育園で保育を実施		増加する3歳未満児の保育需要に対応するため、今後も公立保育園での保育を実施していく。	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	

令和 5年度 行政評価事業別シート

	実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	鈴木
	全体計画						経費区分		経常的経費		内線	3642
事務事業名	4290 特別保育事業											
所 属	300200 教育委員会事務局・子ども課											
施 策	03010900 切れ目のない子育て支援の充実											
予算科目	会計	01 一般会計										
	科目	030203 民生費・児童福祉費・保育所費										
	事業	040000 特別保育事業										
事業目的						事業概要・効果						
保育時間の延長、乳児保育、一時的保育、病後児保育、障がいのある子どもへの対応など、多様化する保育ニーズに対応するとともに、地域活動を通じて保育園児の豊かな心や保護者の子育て支援を図る。						保育時間の延長、乳児保育、一時的保育、病後児保育、障がいのある子どもへの対応により地域活動を通じて保育園児の豊かな心や保護者の子育て支援を図れた。						

PLAN-DO

年度実績及び予定

令和 2年度 実績	令和 3年度 実績
延長保育延児童数 1,394人 特別支援保育 33人 一時保育 132人 乳児保育 420人 病後児保育 60人を予定	延長保育延児童数 1,394人 特別支援保育 16人 一時保育 431人 乳児保育 426人 病後児保育 788人
令和 4年度 実績	令和 5年度 予定
延長保育延児童数 1,109人 特別支援保育 22人 一時保育 365人 乳児保育 436人 病後児保育 699人	延長保育延児童数 1,000人 特別支援保育 27人 一時保育 465人 乳児保育 440人 病後児保育 700人
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定

指標名	無し					
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		令和 4年度 決 算	令和 5年度 予 算
事業費		86,174	112,849
特定財源	国庫支出金	8,366	6,955
	都道府県支出金	7,183	13,165
	地方債	0	0
	その他	10,013	2,062
一般財源		60,612	90,667
人員数(人)	正規職員	3.4	4.7
	会計年度(フル)	5.2	8.1
	会計年度(パート)	57.2	13.4
人員コスト	正規職員	23,657.2	32,702.6
	会計年度(フル)	18,220.8	28,382.4
	会計年度(パート)	93,121.6	21,815.2
	計	134,999.6	82,900.2
市民一人当たりの経費		4.2	3.7
総額		221,173.6	195,749.2

(単位：千円)

令和 4年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	1,402	消耗品費等1,402
12節 委託費	4,145	英語指導3,947、体育指導198
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	17,398	病後児保育負担金17,398
その他	63,229	パート職員人件費等63,229

(単位：千円)

令和 5年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	1,455	消耗品費968、賄材料費他487
12節 委託費	4,145	英語指導3,947、体育指導198
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	20,868	病後児保育負担金20,868
その他	86,381	パート職員人件費等86,381

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	必要不可欠
評価コメント	延長保育や一時保育などの保育は必要不可欠	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	大変有効
評価コメント	病児保育などは民間に委託して実施することは、保育を必要とする保護者にとって大変有効	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	病児保育などは民間に委託して実施すること、効率的に実施されている。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

通常保育事業でカバーできない保育需要のニーズに対応することができた。

ACTION

1次評価

次年度以降の方向性	簡易な改善（拡大）	次年度以降の方向性	簡易な改善（拡大）
総合評価コメント		2次評価コメント	
通常保育で対応できない事例への個別対応で、保護者の子育て支援を図る必要がある。		特別支援保育など支援が必要な児童へのきめ細やかな保育や、延長保育・病児保育など保護者の子育て支援を図るための事業で必要性は高まっている。	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	

令和 5年度 行政評価事業別シート

	実計対象 ■	評価対象 ■	新規 □	完了事業 □	ゼロ予算事業 □	担当者	窪田
	全体計画			経費区分	実施計画事業費	内線	3645
事務事業名	4292 子育て就労総合支援センター管理運営事業						
所 属	300200 教育委員会事務局・子ども課						
施 策	03010900 切れ目のない子育て支援の充実						
予算科目	会計	01 一般会計					
	科目	030204 民生費・児童福祉費・子育て就労総合支援センター費					
	事業	020000 子育て就労総合支援センター管理運営事業					
事業目的				事業概要・効果			
地域社会全体で子育てを支援する基盤の形成を図るとともに、子育て世代への育児及び就労の支援、並びに新たな市民の交流と働き方をの場を提供し、にぎわいを創出する。				子育て支援の拠点施設として、子育て家庭が抱える育児不安等の相談窓口となり、育児支援のための各種講座を開催。 また、保護者の繋がりを支援するための集いの場の提供、子育てサークル等の活動に対して育成・支援を行うなど子育て家庭のニーズに沿った事業を行い、子育て家庭全般の支援を実施している。 ファミリー・サポート・センター事務局を置き、地域全体で子育て家庭を支え合う基盤づくりに努めている。 2022. 6. 1から（株）Goolightへ指定管理委託。			

PLAN-DO

年度実績及び予定

令和 2年度 実績	令和 3年度 実績
子育てに関する相談支援 子育てミニ講座、すくすく育児ランド、すくすくパパ、シルバー人材センター会員との交流、中高生とのふれあい事業等の講座やイベントを開催 移動式エアコンの設置	子育てに関する相談支援 子育てミニ講座、すくすく育児ランド、すくすくパパ、シルバー人材センター会員との交流、中高生とのふれあい事業等の講座やイベントを開催
令和 4年度 実績	令和 5年度 予定
子育てに関する相談支援及び各種イベント実施。 子育て世代を対象とした就労支援セミナー等イベント実施。 多世代交流イベントの開催。	子育てに関する相談支援及び各種イベント実施。 子育て世代を対象とした就労支援セミナー等イベント実施。 多世代交流イベントの開催。
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定
子育てに関する相談支援及び各種イベント実施。 子育て世代を対象とした就労支援セミナー等イベント実施。 多世代交流イベントの開催。	子育てに関する相談支援及び各種イベント実施。 子育て世代を対象とした就労支援セミナー等イベント実施。 多世代交流イベントの開催。

指標名	無し					
算式						単位
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		令和4年度 決 算	令和5年度 予 算
事業費		87,574	108,156
特定財源	国庫支出金	32,482	43,430
	都道府県支出金	3,731	4,930
	地方債	0	0
	その他	0	0
一般財源		51,361	59,796
人員数(人)	正規職員	1.1	0.3
	会計年度(フル)	1.0	0.0
	会計年度(パート)	1.0	0.0
人員コスト	正規職員	7,653.8	2,087.4
	会計年度(フル)	3,504.0	0.0
	会計年度(パート)	1,628.0	0.0
	計	12,785.8	2,087.4
市民一人当たりの経費		1.9	2.1
総額		100,359.8	110,243.4

(単位：千円)

令和4年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	4	謝礼 4
10節 需用費	728	修繕 728
12節 委託費	73,028	指定管理委託料64734 その他 8294
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	13,643	子育て就労支援協議会負担金 13643
その他	171	通信運搬費(電話)15 その他 156

(単位：千円)

令和 5年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	1,000	修繕料1,000
12節 委託費	75,000	指定管理委託料75,000
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	32,000	協議会負担金 9500 子育て応援補助金 22500
その他	156	保険料 156

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	高い
評価コメント	子育て支援センターが2022年7月に指定管理者へ管理運営を移行し、場所も須坂駅前の利点が発揮され、認知度も高くなっている。また、複合施設として就労等の相談も可能となり、保健士も常駐しているため健康相談の常時実施が可能のため相談機能も向上している。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	有効
評価コメント	地域子育て支援拠点としての中核をになっており、指定管理者が放送事業者でもあることから情報の発信機能が格段に向上しており、事業の有効性が上がっている。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	やや向上
評価コメント	情報発信能力の向上により事業の周知などの効率性があがっている。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

指定管理施設として2022年7月1日から供用を開始し、子育て就労支援総合施設として8万人をこえる来館者もあり、計画人数より利用されている。今後は、幼年期の子育て相談の拠点としての中核を担ってもらいたい。

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	簡易な改善（拡大）	次年度以降の方向性	簡易な改善（拡大）
総合評価コメント		2次評価コメント	
子育て就労総合支援センターとして、利用者実績も多く、多角的な支援を行う必要がある。		子育て支援拠点として重要性の高い事業。さらなる支援の充実を図る必要がある。	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	

令和 5年度 行政評価事業別シート

	実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	島田 明子
	全体計画						経費区分		-		内線	3614
事務事業名	15065 児童センター・児童クラブ指定管理事業											
所 属	300100 教育委員会事務局・学校教育課											
施 策	03010900 切れ目のない子育て支援の充実											
予算科目	会計	01 一般会計										
	科目	030205 民生費・児童福祉費・児童福祉等施設費										
	事業	020000 児童センター・児童クラブ指定管理事業										
事業目的						事業概要・効果						
児童健全育成事業、放課後児童健全育成事業を実施するため、3児童センター、8地域児童クラブの管理・運営を行う。						児童健全育成事業、放課後児童健全育成事業を実施するため、指定管理者に南部児童センター、東部児童センター、北部児童センターと放課後児童クラブの管理・運営を行う。						

PLAN-DO

年度実績及び予定

令和 2年度 実績	令和 3年度 実績
指定管理者に南部児童センター、東部児童センター、北部児童センターと放課後児童クラブの管理運営を委託し、適切な管理運営が図られた。	指定管理者に南部児童センター、東部児童センター、北部児童センターと放課後児童クラブの管理運営を委託し、適切な管理運営が図られた。
令和 4年度 実績	令和 5年度 予定
指定管理者に南部児童センター、東部児童センター、北部児童センターと放課後児童クラブの管理運営を委託し、適切な管理運営が図られた。	指定管理者に南部児童センター、東部児童センター、北部児童センターと放課後児童クラブの管理運営を委託する。
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定

指標名						単位	
算式						単位	
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		令和4年度 決 算	令和5年度 予 算
事業費		137,444	141,783
特定財源	国庫支出金	23,694	25,065
	都道府県支出金	21,396	25,065
	地方債	0	0
	その他	19,334	19,754
一般財源		73,020	71,899
人員数(人)	正規職員	0.3	0.3
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	2,087.4	2,087.4
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	0.0	0.0
	計	2,087.4	2,087.4
市民一人当たりの経費		2.7	2.8
総額		139,531.4	143,870.4

(単位：千円)

令和4年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	0	
12節 委託費	137,444	指定管理委託料137,444
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

(単位：千円)

令和 5年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	0	
12節 委託費	141,783	指定管理委託料141,783
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	必要不可欠
評価コメント	<ul style="list-style-type: none"> 児童健全育成事業、放課後児童健全育成事業を実施する。 児童クラブにおいては国の基準を上回る支援員を配置し、きめ細かな見守りを行い、放課後や学校休業日の児童の安心・安全な居場所を確保する。 	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	大変有効
評価コメント	<ul style="list-style-type: none"> 学校や地域、中央児童センターと連携し、児童センター、放課後児童クラブの円滑な運営を行っている。 児童クラブにおいては、児童が安全に放課後を過ごすことができ、保護者が安心して就労できる管理運営を行っている。 市担当者が月1回の所長会や3ヶ月に1回の厚生員会に出席し、現場職員の相談に乗ったり、市からの情報を伝達するなど情報共有、問題解決に努めている。 	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	向上
評価コメント	<ul style="list-style-type: none"> 統括責任者の配置により、現場への迅速な指示、指導が効率的かつ正確に行われており、事業が円滑に進んでいる。 	

振り返り（決算年度の取組み課題）
<ul style="list-style-type: none"> 毎月の報告や、現場訪問により、管理運営が適切に行われていることを確認した。 指定管理者と市との間で、情報共有を丁寧に行うことができた。 学校やセンターとの円滑な連携が図れた。 指定管理者が作成する実績報告書や計画書に誤字脱字が目立っていたので、市での校正作業に職員が苦勞したため、今後は、確認の上提出を求めたい。

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
受託業者は他自治体での経験を活かして児童・保護者へのサービスに努めている。		統括責任者の配置により、現場への迅速な指示、指導が効率的かつ正確に行われており、事業が円滑に実施できている。	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	

令和 5年度 行政評価事業別シート

	実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	島田 明子
	全体計画						経費区分		-		内線	3614
事務事業名	15067 児童クラブ運営事業											
所 属	300100 教育委員会事務局・学校教育課											
施 策	03010900 切れ目のない子育て支援の充実											
予算科目	会計	01 一般会計										
	科目	030205 民生費・児童福祉費・児童福祉等施設費										
	事業	030000 児童クラブ運営事業										
事業目的						事業概要・効果						
留守家庭児童に放課後の安心・安全な居場所を提供する。						<ul style="list-style-type: none"> ・放課後児童健全育成事業の実施 ・民間児童クラブに放課後児童クラブの運営を委託。 						

PLAN-DO

年度実績及び予定

令和 2年度 実績	令和 3年度 実績
放課後児童健全育成事業として、放課後児童クラブの登録や利用料の徴収、指定管理者委託業務外の施設の維持管理や備品購入、民間児童クラブへの放課後児童クラブの運営委託等を行い、事業の円滑な実施を図ることができた。	放課後児童健全育成事業として、放課後児童クラブの登録や利用料の徴収、指定管理者委託業務外の施設の維持管理や備品購入、民間児童クラブへの放課後児童クラブの運営委託等を行い、事業の円滑な実施を図ることができた。
令和 4年度 実績	令和 5年度 予定
放課後児童健全育成事業として、放課後児童クラブの登録や利用料の徴収、指定管理者委託業務外の施設の維持管理や備品購入、民間児童クラブへの放課後児童クラブの運営委託等を行い、事業の円滑な実施を図ることができた。	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後児童健全育成事業の実施 ・放課後児童クラブの登録、利用料の徴収 ・指定管理者委託業務外の施設の維持管理、備品購入 ・民間児童クラブへの放課後児童クラブの運営委託
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定

指標名						単位	
算式						単位	
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		令和4年度 決 算	令和5年度 予 算
事業費		55,607	26,834
特定財源	国庫支出金	8,566	7,695
	都道府県支出金	7,744	7,695
	地方債	0	0
	その他	2	3
一般財源		39,295	11,441
人員数(人)	正規職員	0.4	0.4
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	0.4	0.4
人員コスト	正規職員	2,783.2	2,783.2
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	651.2	651.2
	計	3,434.4	3,434.4
市民一人当たりの経費		1.1	0.6
総額		59,041.4	30,268.4

(単位：千円)

令和4年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	689	消耗品費15、印刷製本費76、修繕料598
12節 委託費	25,096	学童保育システム委託料348、民間児童クラブ事業委託料24,748
14節 工事請負費	242	高甫地域児童クラブ教室増設工事242
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	29,580	手数料325、借上料1,320、システム使用料817、償還金27,118

(単位：千円)

令和 5年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	1,533	消耗品費30、食糧費3、修繕料1,500
12節 委託費	23,013	学童保育システム委託料349、民間児童クラブ事業委託料（2か所）22,664
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	2,288	通信運搬費70、手数料73、借上料1,320、システム使用料825

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	必要不可欠
評価コメント	<ul style="list-style-type: none"> 放課後児童健全育成事業を推進する。 児童クラブの登録や、利用料の徴収を行う。 	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	大変有効
評価コメント	<ul style="list-style-type: none"> 児童が安全に放課後を過ごすことができ、保護者が安心して就労することができる。 	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	向上
評価コメント	<ul style="list-style-type: none"> 放課後児童クラブの管理運営を指定管理者に委託したことにより、市の業務をその監督や、児童の登録事務等に集約し、業務のスリム化を図る。 	

振り返り（決算年度の取組み課題）

<ul style="list-style-type: none"> 児童クラブの登録等について、指定管理者と連携し、円滑に進めることができた。 未納となった利用料の徴収について、適切な督促等を行い、年度内の徴収を行うことができた。 指定管理者委託業務外の施設の維持管理、備品購入等を適切に行うことができた。

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
<p>利用者の登録、利用料の徴収業務は引き続き行政が行い、保護者が安心して放課後児童クラブを利用できるよう努める。</p>		<p>留守家庭児童に放課後の安全・安心な居場所の提供ができています。</p>	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	

令和 5年度 行政評価事業別シート

	実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	島田 明子
	全体計画						経費区分		-		内線	3614
事務事業名	15068 児童センター管理事業											
所 属	300100 教育委員会事務局・学校教育課											
施 策	03010900 切れ目のない子育て支援の充実											
予算科目	会計	01 一般会計										
	科目	030205 民生費・児童福祉費・児童福祉等施設費										
	事業	040000 児童センター管理事業										
事業目的						事業概要・効果						
児童健全育成事業を行い、健全な遊びの場、安全な居場所を提供する。						児童センター施設の維持管理						

PLAN-DO

年度実績及び予定

令和 2年度 実績	令和 3年度 実績
予算の範囲内で、中央児童センターと、南部児童センター、東部児童センター、北部児童センターの指定管理者委託業務外の施設維持管理を行い、適切な維持管理を行った。	予算の範囲内で、中央児童センターと、南部児童センター、東部児童センター、北部児童センターの指定管理者委託業務外の施設維持管理を行い、適切な維持管理を行った。
令和 4年度 実績	令和 5年度 予定
予算の範囲内で、中央児童センターと、南部児童センター、東部児童センター、北部児童センターの指定管理者委託業務外の施設維持管理を行い、適切な維持管理を行った。	予算の範囲内で、中央児童センターと、南部児童センター、東部児童センター、北部児童センターの指定管理者委託業務外の施設維持管理を行う。
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定

指標名						単位	
算式						単位	
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		令和4年度 決 算	令和5年度 予 算
事業費		10,847	1,969
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
一般財源		10,847	1,969
人員数(人)	正規職員	0.4	0.3
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	0.1	0.1
人員コスト	正規職員	2,783.2	2,087.4
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	162.8	162.8
	計	2,946.0	2,250.2
市民一人当たりの経費		0.3	0.1
総額		13,793.0	4,219.2

(単位：千円)

令和4年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	1,345	燃料費151、光熱水費383、修繕料811
12節 委託費	72	保守委託料(南部児童センター、東部児童センター、北部児童センター)72
14節 工事請負費	909	児童センター給湯器設置909
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	8,521	手数料183、機器賃借料48、清掃用具借上料10、備品購入費8,280

(単位：千円)

令和 5年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	1,576	燃料費210、光熱水費366、修繕料1,000
12節 委託費	72	印刷機年間保守料72
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	321	手数料251、機器賃借料49、清掃用具借上料11、原材料費10

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	必要不可欠
評価コメント	児童の安心・安全な居場所を確保するため、施設の適切な維持管理を行う。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	大変有効
評価コメント	施設の修繕等を行う。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	予算の範囲内の維持管理を行っている。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

予算の範囲内で、中央児童センターと南部児童センター、東部児童センター、北部児童センターの指定管理者委託業務外の施設維持管理等を適切に行った。

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
適正に施設の維持管理を行い、児童の安心、安全な居場所の確保を図っている。		適正に施設の維持管理を行い、児童の安心、安全な居場所の確保を図っている。	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	

令和 5年度 行政評価事業別シート

	<input type="checkbox"/>	実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	島田 明子
		全体計画						経費区分		-		内線	3614
事務事業名	15069 児童センター運営事業												
所 属	300100 教育委員会事務局・学校教育課												
施 策	03010900 切れ目のない子育て支援の充実												
予算 科目	会計	01 一般会計											
	科目	030205 民生費・児童福祉費・児童福祉等施設費											
	事業	050000 児童センター運営事業											
事業目的						事業概要・効果							
児童健全育成事業を行い、健全な遊びの場、安全な居場所を提供する。						児童健全育成事業の実施 中央児童センターの運営							

PLAN-DO

年度実績及び予定

令和 2年度 実績	令和 3年度 実績
中央児童センターにおいて、健全な遊びの場、安全な居場所の提供が図られた。また、指定管理者に管理運営を委託した3センターと連携した子育て支援事業を行った。	中央児童センターにおいて、健全な遊びの場、安全な居場所の提供が図られた。また、指定管理者に管理運営を委託した3センターと連携した子育て支援事業を行った。
令和 4年度 実績	令和 5年度 予定
中央児童センターにおいて、健全な遊びの場、安全な居場所の提供が図られた。また、指定管理者に管理運営を委託した3センターと連携した子育て支援事業を行った。	中央児童センターにおいて、健全な遊びの場、安全な居場所を提供する。また、指定管理者に管理運営を委託した3センターと連携した子育て支援事業を行う。
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定

指標名						単位	
算式						単位	
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		令和4年度 決 算	令和5年度 予 算
事業費		7,865	9,437
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
一般財源		7,865	9,437
人員数(人)	正規職員	0.4	0.4
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	0.1	0.1
人員コスト	正規職員	2,783.2	2,783.2
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	162.8	162.8
	計	2,946.0	2,946.0
市民一人当たりの経費		0.2	0.2
総額		10,811.0	12,383.0

(単位：千円)

令和4年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	239	消耗品費207、食糧費12、医薬材料費2、印刷製本費18
12節 委託費	0	
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	35	会議出席負担金35
その他	7,591	報酬513、給料4,898、職員手当887、共済費1,119、旅費79、通信運搬費51、保険料44

(単位：千円)

令和 5年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	34	講師謝礼30、謝礼4
10節 需用費	361	消耗品費336、食糧費20、医薬材料費5
12節 委託費	0	
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	48	会議出席負担金48
その他	8,994	報酬1,075、給料5,019、職員手当1,284、共済費1,294、旅費223、通信運搬費55、保険料44

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	必要不可欠
評価コメント	<ul style="list-style-type: none"> 児童の健康増進と豊かな情操を育むため、児童に健全な遊びと安全な居場所を提供し、健全育成を図る。 	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	大変有効
評価コメント	<ul style="list-style-type: none"> 児童に対し、健全な遊びの場と安全な居場所を提供する。 指定管理者に管理運営を委託した南部児童センター、東部児童センター、北部児童センターと連携しながら未就園児親子等の集まりの場を提供し、子育て支援事業を実施する。 	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	向上
評価コメント	<ul style="list-style-type: none"> 指定管理者に管理運営を委託した3センターと合同の所長会、厚生員会等を行う。 指定管理者の行う研修に参加する。 	

振り返り（決算年度の取組み課題）
<ul style="list-style-type: none"> 児童に健全な遊びの場、安全な居場所の提供が図られた。 指定管理者に管理運営を委託した3センターと連携した子育て支援事業等を行い、未就園児親子等への支援が図られた。

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
健全な遊び場の提供を図っている		健全な遊びの場・安全な居場所の提供を図っている。	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	

令和 5年度 行政評価事業別シート

実計対象	<input checked="" type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	島田 明子
全体計画						経費区分		実施計画事業費		内線	3614
事務事業名	17177 児童センター整備事業										
所 属	300100 教育委員会事務局・学校教育課										
施 策	03010900 切れ目のない子育て支援の充実										
予算科目	会計	01 一般会計									
	科目	030205 民生費・児童福祉費・児童福祉等施設費									
	事業	060000 児童センター整備事業									
事業目的						事業概要・効果					
児童センターの施設整備及び環境整備を行い、安心安全な児童の健全育成を実施する。						南部児童センター駐車場は砂利敷きであり、雨天時に雨が溜まるなど利用者から改善を求める声が多いため、舗装を行い、利用者の利便性向上を図る。					

PLAN-DO
年度実績及び予定

令和 2年度 実績	令和 3年度 実績
令和 4年度 実績	令和 5年度 予定
	児童センターの環境整備を行い、安心安全な児童の健全育成を実施する。
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定

指標名						単位	
算式						単位	
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							
指標名						単位	
算式						単位	
年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度		
目標値	目標						
	実績						
指標選定の理由							
最終年度目標の根拠							

事業費

(単位：千円)

		令和4年度 決 算	令和5年度 予 算
事業費		0	2,200
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
一般財源		0	2,200
人員数(人)	正規職員	0.0	0.1
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	0.0	695.8
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	0.0	0.0
	計	0.0	695.8
市民一人当たりの経費		0.0	0.1
総額		0.0	2,895.8

(単位：千円)

令和4年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	0	
12節 委託費	0	
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

(単位：千円)

令和 5年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	0	
12節 委託費	0	
14節 工事請負費	2,200	南部児童センター駐車場舗装工事 2,200
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	0	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	高い
評価コメント	<ul style="list-style-type: none"> 南部児童センター駐車場は、現在砂利敷きであり、雨天時に雨が溜まるなど利用者から改善を求める声が多いため、舗装を行い、利用者の利便性向上を図る。 	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	大変有効
評価コメント	<ul style="list-style-type: none"> 利用者のニーズに合わせ、利用しやすい環境整備を図る。 	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	向上
評価コメント	<ul style="list-style-type: none"> 利用しやすい環境整備を行うことで、安心安全な活用となる。 	

振り返り（決算年度の取組み課題）
昨年度事業無し

ACTION

1次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

総合評価コメント

施設面の課題を洗い出し、必要な整備を行っていく。

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

2次評価コメント

利用しやすい環境整備に努め、利用者の利便性の向上を図る。

外部評価

次年度以降の方向性	
-----------	--

外部評価コメント

--

令和 5年度 行政評価事業別シート

	実計対象 <input type="checkbox"/>	評価対象 <input checked="" type="checkbox"/>	新規 <input type="checkbox"/>	完了事業 <input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業 <input type="checkbox"/>	担当者	丸山
	全体計画			経費区分	経常的経費	内線	3312
事務事業名	4080 母子・父子家庭支援事業						
所 属	100100 健康福祉部・福祉課						
施 策	03010900 切れ目のない子育て支援の充実						
予算 科目	会計	01 一般会計					
	科目	030206 民生費・児童福祉費・母子・父子福祉費					
	事業	010000 母子・父子家庭支援事業					
事業目的				事業概要・効果			
母子・父子家庭の福祉の推進を積極的に行うことにより地域福祉の向上を図る。				母子・父子自立支援員を設置し、母子、父子家庭の生活全般にわたる相談と自立に必要な指導助言を行う。母子、父子の職業能力の開発のため、講座修了者に支援を行う等母子、父子家庭への支援を行う。			

PLAN-DO

年度実績及び予定

令和 2年度 実績	令和 3年度 実績
<ul style="list-style-type: none"> ・ 母子父子家庭数 571世帯 ・ 母子家庭高等職業訓練促進費給付 1人1,200,000円 ・ 入所施設措置費 1世帯 1,111,895円 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 母子父子家庭数 582世帯 ・ 母子家庭高等職業訓練促進費給付 2人2,930,000円 ・ 入所施設措置費 1世帯 3,717,069円
令和 4年度 実績	令和 5年度 予定
<ul style="list-style-type: none"> ・ 母子父子家庭数 554世帯 ・ 母子家庭高等職業訓練促進費給付 1,680,000円 ・ 入所施設措置費 1世帯 6,399,059円 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 母子父子家庭数 554世帯 ・ 母子家庭高等職業訓練促進費給付 2,930,000円 ・ 入所施設措置費 1世帯 6,019,000円
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定

指標名	無し					
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		令和 4年度 決 算	令和 5年度 予 算
事業費		12,549	14,804
特定財源	国庫支出金	4,302	5,469
	都道府県支出金	1,600	1,504
	地方債	0	0
	その他	5	1,001
一般財源		6,642	6,830
人員数(人)	正規職員	0.3	0.2
	会計年度(フル)	1.0	1.0
	会計年度(パート)	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	2,087.4	1,391.6
	会計年度(フル)	3,504.0	3,504.0
	会計年度(パート)	0.0	0.0
	計	5,591.4	4,895.6
市民一人当たりの経費		0.3	0.4
総額		18,140.4	19,699.6

(単位：千円)

令和 4年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	8	消耗品費8
12節 委託費	0	
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	440	負担金3 親子の集い225 公正証書作成補助212
その他	12,101	母子・父子家庭高等職業訓練促進給付金 1,680 母子生活支援施設入所委託料6,399 その他4,022

(単位：千円)

令和 5年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	10	消耗品費10
12節 委託費	0	
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	788	負担金3 親子の集い補助金 650 公正証書作成補助135
その他	14,006	母子・父子家庭高等職業訓練促進給付金 2,930 母子生活支援施設入所委託料6,019 その他5,057

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか ・行政内部の管理運営上必要な事業であるか ・市が主体となり実施すべき事業か ・法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか ・目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	必要不可欠
評価コメント	母子・父子自立支援員によるひとり親家庭等の相談・助言を行い自立と生活基盤の安定を図るために必要不可欠である。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の成果は上がっているか ・目標に対する達成度は十分か ・市民生活上の課題解決に貢献しているか ・行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか ・事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	大変有効
評価コメント	母子・父子自立支援員の配置により、地域福祉の向上を図る上で有効に機能している。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか ・効率性向上に努めているか ・使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	やや向上
評価コメント	県内他市に先がけて実施した養育費に関する公正証書等の作成に要する費用の補助について、国の補助（1/2）を活用しながら実施した。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

母子・父子自立支援員を設置し、母子・父子家庭や寡婦家庭の相談・助言を行うとともに、各種事業を通じて家庭の自立と生活基盤の安定を図った。特に、村石母子・父子家庭特別奨学金給付基金条例の見直しを行い、他給付金との併用を認める改正を行った。養育費の継続した履行確保を図るため、養育費の取決めを行うひとり親に対し、養育費に関する公正証書等の作成に要する費用の補助を行い、ひとり親家庭の自立と生活基盤の安定を図った。

ACTION

1次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント	
<p>村石母子・父子家庭奨学金給付基金条例の見直しを行い、他給付金との併用を認め、利用しやすいよう改正した。</p> <p>引き続きひとり親家庭の自立と生活基盤の安定を図る。</p>	

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
2次評価コメント	
<p>村石母子・父子家庭奨学金給付基金条例の見直しにより、申請実績が増え、効果的であった。引き続きひとり親家庭の自立と生活基盤の安定を図る。</p>	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	

令和 5年度 行政評価事業別シート

	実計対象 <input type="checkbox"/>	評価対象 <input checked="" type="checkbox"/>	新規 <input type="checkbox"/>	完了事業 <input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業 <input type="checkbox"/>	担当者	窪田
	全体計画			経費区分	-	内線	3645
事務事業名	12161 親子通園施設管理事業						
所 属	300200 教育委員会事務局・子ども課						
施 策	03010900 切れ目のない子育て支援の充実						
予算 科目	会計	01 一般会計					
	科目	030207 民生費・児童福祉費・親子通園施設費					
	事業	010000 親子通園施設管理事業					
事業目的				事業概要・効果			
親子通園施設くれよんの適切な施設管理				心身に障がいのある児童や発達に支援を必要とする児童に対して個別指導を行い、児童の育成を促すとともに、保護者への子育て支援を行うための親子通園施設の適正な管理を行う。			

PLAN-DO
年度実績及び予定

令和 2年度 実績	令和 3年度 実績
保育室・訓練室カーペットクリーニング	保育室・訓練室カーペットクリーニング
令和 4年度 実績	令和 5年度 予定
保育室・訓練室カーペットクリーニング	保育室・訓練室カーペットクリーニング
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定
保育室・訓練室カーペットクリーニング	保育室・訓練室カーペットクリーニング

指標名	無し					
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		令和 4年度 決 算	令和 5年度 予 算
事業費		186	265
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
一般財源		186	265
人員数(人)	正規職員	0.0	0.2
	会計年度(フル)	0.3	0.7
	会計年度(パート)	0.1	0.0
人員コスト	正規職員	0.0	1,391.6
	会計年度(フル)	1,051.2	2,452.8
	会計年度(パート)	162.8	0.0
	計	1,214.0	3,844.4
市民一人当たりの経費		0.0	0.1
総額		1,400.0	4,109.4

(単位：千円)

令和 4年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	131	ガス料79、上下水道料48 その他4
12節 委託費	0	
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	55	保育室・訓練室カーペットクリーニング、ピアノ調律55

(単位：千円)

令和 5年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	199	ガス料111、上下水道料66、修繕料22
12節 委託費	0	
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	66	保育室・訓練室カーペットクリーニング、ピアノ調律56 訓練用具等修繕用材料費等10

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	必要不可欠
評価コメント	子どもが利用する施設として、まれな施設であり、必要不可欠	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	有効
評価コメント	十分に成果は達成されている。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	最低限の費用で実施	

振り返り（決算年度の取組み課題）

予算の範囲内での工夫は、毎年苦慮しているが、何とか対応

ACTION

1次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

総合評価コメント

適切な維持管理に努める。

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
-----------	------------

2次評価コメント

適切な維持管理をに努める。

外部評価

次年度以降の方向性	
-----------	--

外部評価コメント

令和 5年度 行政評価事業別シート

	実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	窪田
	全体計画						経費区分		-		内線	3645
事務事業名	12178 親子通園事業											
所 属	300200 教育委員会事務局・子ども課											
施 策	03010900 切れ目のない子育て支援の充実											
予算科目	会計	01 一般会計										
	科目	030207 民生費・児童福祉費・親子通園施設費										
	事業	020000 親子通園事業										
事業目的						事業概要・効果						
心身に障がいのある児童や発達に支援を必要とする児童が、保護者とともに通園し、機能訓練及び生活指導を通して生活に必要な力を向上させる。また、その保護者に対して相談に応じる等の支援を行い、総合的に児童の育成支援を図る。						心身に障がいのある児童や発達に支援を必要とする児童の保育、機能訓練及び生活指導を行い育成を促すことができた。						

PLAN-DO

年度実績及び予定

令和 2年度 実績	令和 3年度 実績
機能訓練、生活指導、保護者支援	機能訓練、生活指導、保護者支援
令和 4年度 実績	令和 5年度 予定
機能訓練、生活指導、保護者支援	機能訓練、生活指導、保護者支援
令和 6年度 予定	令和 7年度 予定
機能訓練、生活指導、保護者支援	機能訓練、生活指導、保護者支援

指標名	無し					
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		令和 4年度 決 算	令和 5年度 予 算
事業費		4,402	4,683
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	0
一般財源		4,402	4,683
人員数(人)	正規職員	0.3	0.3
	会計年度(フル)	1.1	0.0
	会計年度(パート)	0.9	1.3
人員コスト	正規職員	2,087.4	2,087.4
	会計年度(フル)	3,854.4	0.0
	会計年度(パート)	1,465.2	2,116.4
	計	7,407.0	4,203.8
市民一人当たりの経費		0.2	0.2
総額		11,809.0	8,886.8

(単位：千円)

令和 4年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	70	音楽療法士謝礼70
10節 需用費	90	消耗品81、食糧費3、医療材料費3 その他 3
12節 委託費	0	
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	4,242	嘱託医報酬17、会計年度任用職員報酬60、給料2,562、手当486、共済費659、旅費2、電話料他45、その他411

(単位：千円)

令和 5年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	120	音楽療法士謝礼120
10節 需用費	104	消耗品81、食糧費10、賄材料10、医療材料費3
12節 委託費	0	
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	0	
その他	4,459	嘱託医報酬17、会計年度任用職員報酬3,024、手当等596、共済費575、旅費195、役務費52

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	高い
評価コメント	支援が必要な児童がいることから必要な施設	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	有効
評価コメント	実施の支援は有効である。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	他にない施設のため、利用者数から見る効率性を数値だけでとらえることは難しい。	

振り返り（決算年度の取組み課題）
児童の機能訓練を保護者と一緒に通う施設であり、情報交換の場として、今後も必要

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
<p>児童発達支援センターの設置検討が必要な時期となっ てきている。</p>		<p>利用者に対し必要な療育や生活指導の支援を行う有効 な事業であるが、児童発達支援センターの設置検討と 併せて今後の事業の在り方を検討する必要がある。</p>	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	

令和 5年度 行政評価事業別シート

実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	須田
全体計画						経費区分		経常的経費		内線	3642
事務事業名	4296 幼稚園助成事業										
所 属	300200 教育委員会事務局・子ども課										
施 策	03010900 切れ目のない子育て支援の充実										
予算科目	会計	01 一般会計									
	科目	100501 教育費・幼稚園費・幼稚園費									
	事業	010000 幼稚園助成事業									
事業目的						事業概要・効果					
幼児教育の振興を図るため						市内の4私立幼稚園の運営の安定化が図れた。また、特別支援保育対策事業補助金を交付して特別に支援が必要な児童の受け入れの促進を図れた。					

PLAN-DO

年度実績及び予定

令和 2年度 実績		令和 3年度 実績	
私立幼稚園補助金	2,394,000円	私立幼稚園補助金	2,115,900円
特別支援保育対策事業補助金	3,480,000円	特別支援保育対策事業補助金	390,600円
令和 4年度 実績		令和 5年度 予定	
私立幼稚園補助金	1,025,700円	私立幼稚園補助金	1,104,000円
特別支援保育対策事業補助金	881,195円	特別支援保育対策事業補助金	1,740,000円
令和 6年度 予定		令和 7年度 予定	

指標名	無し					
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						
指標名						
算式						単位
年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	
目標値	目標					
	実績					
指標選定の理由						
最終年度目標の根拠						

事業費

(単位：千円)

		令和 4年度 決 算	令和 5年度 予 算
事業費		14,156	21,909
特定財源	国庫支出金	7,311	9,432
	都道府県支出金	3,693	4,806
	地方債	0	0
	その他	0	0
一般財源		3,152	7,671
人員数(人)	正規職員	0.3	0.2
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	0.0	0.0
人員コスト	正規職員	2,087.4	1,391.6
	会計年度(フル)	0.0	0.0
	会計年度(パート)	0.0	0.0
	計	2,087.4	1,391.6
市民一人当たりの経費		0.3	0.4
総額		16,243.4	23,300.6

(単位：千円)

令和 4年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	0	
12節 委託費	0	
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	14,152	私立幼稚園補助金1,026、特別支援対策事業補助金881 施設等利用給付費12,017、副食費補足給付費228
その他	4	郵便料4

(単位：千円)

令和 5年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
7節 報償費	0	
10節 需用費	0	
12節 委託費	0	
14節 工事請負費	0	
18節 負担金補助及び交付金	21,888	私立幼稚園補助金1,104、特別支援対策事業補助金1,740 施設等利用給付費18,504、副食費補足給付費540
その他	21	郵便料21

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	必要不可欠
評価コメント	公立の幼児教育施設が無いことから必要不可欠	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	大変有効
評価コメント	幼児教育の推進には民間幼児教育施設への財政支援は大変有効	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	変わらない
評価コメント	民間幼児教育施設は公立で実施するより効率的	

振り返り（決算年度の取組み課題）

財政支援をすることで、幼児教育の拡充ができた。

ACTION

1次評価

2次評価

次年度以降の方向性	簡易な改善（拡大）	次年度以降の方向性	簡易な改善（拡大）
総合評価コメント		2次評価コメント	
公立の施設が無いことから、今後も民間幼児教育施設への財政支援は継続する。		幼児教育推進のため民間幼児教育施設への財政支援は継続する必要がある。	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	